



発行：東京都議会自由民主党 広報委員会
〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1
TEL.03-5320-7212 FAX.03-5388-1782

都議会自民党 活動レポート



The Metropolitan Assembly Activity Report

都議会自民党は、都民の命と暮らしを守る

福祉・保健・医療の強化に全力投球！

都議会第一回定例会本会議 代表質問でも、都に強く提言しました



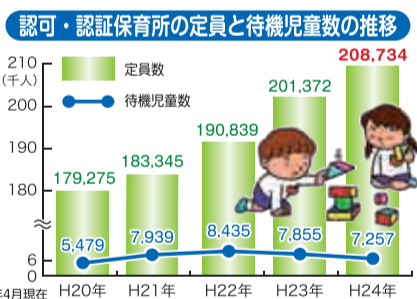
都議会自民党は、だれもが必要なサービスを利用しながら、住み慣れた地域で、安心して暮らすことができる社会の実現を目指しています。

平成25年度も、子供、高齢者、障害者への福祉対策を重点的に進め、都民の命と暮らしを守るため、責任を持って都政をリードし、様々な施策を提言してまいります。



子育て支援の強化

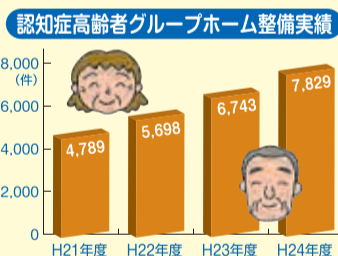
都内の待機児童数は2年連続で減少しましたが、まだ7,000人以上います。都議会自民党は、大都市の多様な保育ニーズに対応するために、認可保育所、認証保育所、家庭的保育等により待機児童解消を進めてきました。これに応え、都は現在小規模保育所の整備に取り組む区市町村を支援しています。



認知症対策の強化

都民の4人に1人が高齢者となる「超高齢社会」の到来が間近。高齢者人口の増加に伴い、認知症高齢者の増加も見込まれることから、都議会自民党は、対策の強化を提案してきました。

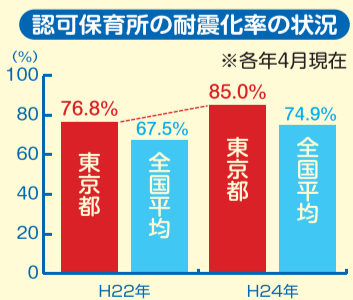
都では、認知症高齢者グループホームの整備を促進するとともに、コーディネーターの配置や訪問・診断等により、早期発見・早期対応の取り組みを強化することとしました。



保育所などの耐震化

都議会自民党は、首都圏直下型地震等に備え、保育所等の防災対策強化を提案し、都は、耐震診断や耐震改修等の補助を行ってきました。

25年度からは、新たに天井や外装の落下事故を防ぐための取り組みも開始。また、非常用食料や水の備蓄に加え、簡易トイレや備蓄スペースへの補助も行い、安全対策の充実を図っています。



障害者地域移行支援

都議会自民党は、障害者が入所施設から地域生活に安心して移行できる支援体制の整備を求めてきました。都は、グループホームなど地域生活基盤の整備を進めるとともに、地域

への移行後の相談援助体制の充実を図っています。今年度は、新たに地域移行促進コーディネーターを入所施設に配置し、地域と連携して支援体制づくりを進めています。



TOKYO 2020 オリンピック・パラリンピックを日本で

今年9月に、平成32年(2020年)の開催都市が決まります。招致機運も高まり、東京での開催を望む支持率も77%になりました。都議会自民党は、招致決定まで全力で取り組んでまいります。

都議会自民党は常に東京の防災対策をリード!!

提言により数々の施策が実現！ 都民の命と財産を全力で守ります

今年度の東京都予算にも、都議会自民党の提言による多くの施策が盛り込まれ、都民の命と暮らしを守る具体的な取組みが着実に進んでいます。



東京消防庁第九消防方面本部の消防救助機動部隊 (ハイパーレスキュー隊) 発隊式での訓練



警視庁に新設された特殊救助隊 (SRT) 訓練

●都議会自民党 これまでの防災への取組み

平成23年 4月 東日本大震災の直後に「東日本大震災復旧・復興対策推進本部」を設置

平成23年 5月 「東日本大震災からの復旧・復興に向けた緊急要望」を都知事に提出

★被災地と都内に避難している被災者への支援、また、都内企業の被害状況の把握と支援措置を都に求め、制度融資の拡充なども実現。

平成23年11月 「防災対策強化に向けた提言」を行う

平成24年 8月 「地域防災計画の修正に向けた具体的提言」を行う

★常時医療を必要とする都民一人ひとりへの個別ケアや、木造住宅密集地域の耐震化・不燃化の取組みなどを提言。都議会自民党の提言が、「東京都地域防災計画(平成24年11月)」の修正に強く反映される。

平成25年 1月 国土交通大臣、文部科学大臣及び総務大臣に「東京都民の安全・安心を守り、首都東京から日本を元気にする取組みに関する緊急要望」を提出し、意見交換を行う

★都民生活の安全と安心を第一にと訴え、福祉と健康を優先し、教育を重視するよう国にも強く要望し、情報交換を行う。

中小企業支援を拡充!

金融円滑化法がこの3月に終了し、これからは資金繰りに加えて、仕事の確保がますます重要になります。そこで、都内中小企業に対し、展示会への出展等を通じて新たな受注機会の確保を支援する「目指せ！ 中小企業経営力強化事業」を拡充し、一企業が2回目まで利用できるような制度改正を行いました。平成25年度は、昨年度の2倍を超える510件の助成枠を用意し、中小企業の仕事の確保を全力で応援しています。



木密地域不燃化10年プロジェクト

震災時に火災や倒壊の恐れのある木造建築物について、不燃化特区では除却費の所有者負担をゼロとするなど、木造住宅密集地域を改善するための特別な支援メニューを新たに設け、重点的・集中的に整備していきます。

消防団への助成など地域防災力の向上



▲救助の目印となる都立高校の「ヘリサイン」

地域防災の担い手である消防団の資機材を整備します。また、災害時に上空から救助するため、建物屋上にヘリサインを整備します。これらの取組みを通じ、被災72時間以内の全員救助を目指し、地域防災力を確実に向上させていきます。

帰宅困難者対策で民間企業と連携



▲JR新宿駅での帰宅困難者対策訓練

外出時に大地震などが発生した場合、むやみに移動せず、安全な建物の中に一時的に滞在することが大切です。この様な事態に備え、民間企業等には、平日頃より食料や毛布などの準備が求められます。都議会自民党は、民間企業の「日頃の備え」への取組みを積極的に支援しています。



スポーツ祭東京2013を成功させよう!

第68回 国民体育大会 本大会
【2013年9月28日～10月8日】
第13回 全国障害者スポーツ大会
【2013年10月12日～14日】



東京都議会自由民主党
Tokyo Togikai Jiyuminshuto

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1

www.togikai-jimin.jimusho.jp

TEL.03-5320-7212

FAX.03-5388-1782

皆様のご意見をお聞かせ下さい

